

## 視察・研修報告書

視察・研修先	第19回全国市議会議長会研究フォーラム in 盛岡
日時	令和6年10月9日(水)～11日(金)
場所	トーサイクラシックホール岩手
テーマ	主権者教育の取組報告・視察「東日本大震災からの復興」
対応者 (講師)	下記のとおり
<b>概要</b>	
<p>●主権者教育の取り組み報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・伊那市議会前議長・白鳥敏明氏</li> <li>・四日市市議会議員・諸岡 覚氏</li> <li>・山鹿市議会議長・服部香代氏</li> </ul> <p>●津波遺構たろう観光ホテル【視察】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東日本大震災により6階建ての建物の4階まで浸水。1・2階は完全に破壊された。現在、防災意識の向上のため「学ぶ防災」ガイドにも活用されている</li> </ul> <p>●三陸花ホテルはまぎく【視察】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・震災で壊滅的被害を受けた宿。津波被害からホテル再開までの道のりについて支配人から話を聞いた。</li> </ul> <p>●震災学習列車【視察】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東日本を語り継ぎ、被災地の「今」を列車で移動しながら「見て」「聞いて」「感じて」防災意識の醸成を図る。</li> </ul> <p>●鶉住居復興スタジアム【視察】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・釜石鶉住居復興スタジアムは、2011年の東日本大震災で全壊した鶉住居の小中学校跡地に建設された。東日本大震災で鶉住居小、東中の児童生徒など、手に手を取って逃げた子供たちの率先避難行動が世界に広く紹介された。釜石市の防災の考え方を広く発信しながら震災の記憶と防災の知恵を伝える場所</li> </ul> <p>●釜石祈りのパーク【視察】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>東日本大震災の犠牲者を慰霊、追悼するとともに、震災の教訓を後世に伝える施設</li> </ul>	
<b>所感</b>	
<p>主権者教育の取り組みでは、他市の議会から報告を受ける中、本市でも平成30年度から実施している中学生模擬議会の重要性を改めて感じ、主権者教育を幅広く全ての年代に伝えることの大切さを確認できた。また、東日本大震災の被災地及び被災をされた方の話を聞き、見ることで、自然災害の恐ろしさと防災・減災に対する考え方がより一層深まった。本市においても必ず来る災害に対して今以上の心構えを持ち続けることが大切な減災の第一歩になると考える。</p> <p style="text-align: right;">-作成者 福澤 信光-</p>	